

音の階段を一段登って

第1ポジション (ファーストポジション)

・第1ポジション (ファーストポジション)

ハーフポジションから半音上がったポジションで、1の指は各弦の開放弦の音から全音上がった位置にセットします。

ハーフポジションと第1ポジションを覚えたら、ここで左手が移動することに気がつくと思います。こうした左手の移動を「ポジション移動」また「シフティング」や「シフトチェンジ」という言葉で伝えていきます。

ポジション移動をするときに大切なことは、指を弦から離さないこと。押さえていない指は、弦から少し浮かせた状態で左手の形を崩さないようにキープしておきます。

例えば、G線上で (Gis→A) と1の指で移動するときは、1の指を押さえたまま移動します。ここで「Gisを押さえた指を離して、Aを押さえなおす」ということにならないように注意しましょう。

・第1ポジション (ファーストポジション) で弾けるスケール

長調 (dur) As-dur (変イ長調)、Ges-Dur (変ト長調)、H-dur (ロ長調)

E-dur (ホ長調)、A-dur (イ長調)、G-dur (ト長調)

短調 (moll) 旋律的短音階・和声的短音階

a-moll (イ短調)、g-moll (ト短調)、f-moll (ヘ短調)

b-moll (変ロ短調)、fis-moll (嬰ヘ短調)、h-moll (ロ短調)

G線を使った第1ポジション (ファーストポジション) の音列

または

第1ポジション (ファーストポジション) 各弦の音

メトロノームと合わせて各弦の音を覚えよう！

はじめはゆっくりから、弓を全部使って、または音符の長さに合わせた配分で練習します。

弓と弦は直角に、左手の形は開放弦を弾いているときも弦の上でキープしておきましょう。

1の指は1本で押さえるから1、2の指は2本で、4の指は4本で押さえましょう。

♩ = 44~